

記者発表

資料配付：平成26年3月28日

平成26年度主要事業

記者発表資料



<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

お問い合わせ先

国土交通省 金沢河川国道事務所 TEL076-264-8800 (代表)
FAX076-264-9910

【治水系】 調査第一課長 大角 (おおかど)

【道路系】 調査第二課長 大下 (おおした)

※注意：番号通知設定でお掛け下さい

平成26年度 金沢河川国道事務所 主要事業

平成26年度 金沢河川国道事務所 主要事業一覧

【治水系】

| | | |
|-------------|--------------------|---------|
| 手取川水系手取川 | 河口部河道掘削の推進 | 資料1 |
| 手取川水系手取川 | 急流河川対策の推進 | 資料2 |
| 梯川水系梯川 | 河川整備の推進(1),(2),(3) | 資料3,4,5 |
| 手取川水系 | 柳谷中流砂防堰堤群整備の推進 | 資料6 |
| 手取川水系 | 甚之助谷地区地すべり対策の推進 | 資料7 |
| 石川海岸 | 侵食・越波対策の推進 | 資料8 |
| 金沢河川国道事務所管内 | | |
| | 河川管理施設等の老朽化対策の推進 | 資料9 |

【道路系】

| | | |
|-------------|-------------------------|------|
| 国道8号 | 小松バイパス事業の推進 | 資料10 |
| 国道8号 | 加賀拡幅事業の部分開通 | 資料11 |
| 国道159号 | 七尾バイパス事業の部分開通 | 資料12 |
| 国道159号 | 羽咋道路事業の推進 | 資料13 |
| 国道159号 | 金沢東部環状道路事業の推進 | 資料14 |
| 国道470号 | 輪島道路(期)・輪島道路事業の推進 | 資料15 |
| 国道470号 | 七尾氷見道路事業の全線開通 | 資料16 |
| 国道159号 | 博労町～武蔵交差点改良の新規事業化【交通安全】 | 資料17 |
| 金沢河川国道事務所管内 | | |
| | 老朽化対策、事前防災、減災対策の推進 | 資料18 |

1. 治水系 主要事業の内容

^{てどり}手取水系手取川 河口部河道掘削の推進 ……資料1

手取川においては、大きく流下能力が不足している河口部の河道掘削を推進しています。

平成 26 年度は、^{はくさん}白山市^{みなと}湊地区において河道掘削を実施します。(白山市)

^{てどり}手取川水系手取川 急流河川対策の推進 ……資料2

手取川は、ひとたび洪水になると強く激しい流れが発生することから、急流河川対策を推進しています。

平成 26 年度は、^{のみ}能美市^{しもしみず}下清水地区において堤防強化(断面拡幅)、^{かわきた}川北町^{なかりま}中島地区において護岸整備を実施します。(能美市、川北町)

^{かけはし}梯川水系梯川 河川整備の推進 ……資料3、4、5

梯川については、下流部より順次流下能力の向上を図ることとし、川幅を広げる等の河川整備を推進しています。

平成 26 年度は、^{こまつ}小松地区において分水路整備、^{のみ}能美^{しらえ}・白江地区において引堤等、^{ながさき}長崎地区、小松地区、白江地区において低水路拡幅(護岸整備を含む)を実施します。(小松市)

^{てどり}手取川水系^{やなぎだに}柳谷中流砂防堰堤群整備の推進 ……資料6

手取川水系^{うしくび}牛首川の上流部に位置する^{やなぎだに}柳谷は溪岸の崩壊・侵食が著しいため、崩壊地の浸食防止、河床不安定土砂の扨止、土石流の捕捉・減勢を目的に、新たな砂防堰堤の整備を推進しています。

平成 26 年度は、柳谷第 33 号砂防堰堤及び工事用道路の整備を実施します。(白山市)

^{てどり}手取川水系^{じんのすけだに}甚之助谷地区地すべり対策の推進 ……資料7

手取川上流^{はくさん}白山の最上流部に位置する甚之助谷地区について、地すべりの原因となる地下水の排除を主体とした地すべり防止対策を推進しています。

平成 26 年度は、左岸大規模ブロックへの地下水流入を抑制するため、排水トンネル工事を実施します。(白山市)

石川海岸 侵食・越波対策の推進 ……資料8

石川海岸のうち、海岸侵食により護岸等の被災が頻発している小松工区について、人工リーフによる侵食対策を推進しています。

平成 26 年度は、小松市安宅新地区の人工リーフ整備を実施します。(小松市)

金沢河川国道事務所管内 河川管理施設等の老朽化対策の推進 ……資料9

河川管理施設の点検を行い、施設の老朽化の進行等により機能が低下した排水機場、水門、樋管等のゲート、護岸等の更新・補修を推進していきます。

平成 26 年度は、管内における排水機場等のゲート補修等を実施します。

2. 道路系 主要事業の内容

国道8号 小松バイパス事業の推進 ……資料10

小松バイパスは、既に開通済の金沢バイパス、金沢西バイパス並びに、加賀産業開発道路(主要地方道金沢小松線)と接続することにより、主要幹線道路としての機能を十分発揮するとともに、小松加賀地方圏の更なる発展に大きく寄与する事を目的とした、能美市大長野町から加賀市箱宮町に至る延長約 15.6km の事業です。

平成 26 年度は、小松市東山町～津波倉町間(延長 5.1km)の舗装工事を推進します。(能美市、小松市、加賀市)

国道8号 加賀拡幅事業の部分開通 ……資料11

加賀拡幅は、加賀市内における国道 8 号の交通混雑の緩和を目的とした、加賀市箱宮町から同市黒瀬町に至る延長約 6.4km の事業です。

平成 26 年度は、加賀市加茂町～黒瀬町間(延長 1.9km)の改良工事及び舗装工事を完成させ、年度内の 4 車線化を予定しています。また、加賀市松山町～加茂町間の用地買収、橋梁工事等を推進します。(加賀市)

国道159号 七尾バイパス事業の部分開通 ……資料12

七尾バイパスは、国道 159 号の七尾市街地の交通混雑緩和と交通安全の確保並び

に七尾氷見道路のアクセスを目的とした、七尾市川原町から同市下町に至る延長約4.3kmの事業です。

平成26年度は、七尾市古府町～下町(延長2.7km)の改良工事及び舗装工事を完成させ、年度内の開通を予定しています。

また、七尾市藤野町地区の改良工事を推進します。(七尾市)

国道159号 羽咋道路事業の推進

…資料13

羽咋道路は、国道159号の一部を形成し、現道部の交通事故の減少、交通混雑の緩和及びのと里山海道へのアクセス向上等を目的とした、羽咋市四柳町から羽咋郡宝達志水町二口に至る延長約6.7kmの事業です。

平成26年度は、道路設計及び用地買収を推進します。(羽咋市、宝達志水町)

国道159号 金沢東部環状道路事業の推進

…資料14

金沢東部環状道路は、山側環状の一部を構成し、北陸自動車道やのと里山海道とあわせて、広域的な道路ネットワークの形成を目的とした、金沢市今町から同市鈴見台に至る延長約9.4kmの事業です。

平成26年度は、金沢市神谷内町～東長江町間(延長1.8km)の橋梁工事及びトンネル工事等を推進します。(金沢市)

国道470号 輪島道路(期)[能越自動車道]事業の推進

…資料15

輪島道路(期)は、「能越自動車道」の一部であり、石川県輪島市杉平町の(仮称)輪島ICから同市三井町本江の(仮称)三井ICに至る、災害時における緊急輸送路及び速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次医療施設へのアクセス性の向上を目的とした延長約6.8kmの事業です。

平成26年度は、用地着手に向け、地元説明会を開催し、測量、道路設計及び地質調査等を推進します。(輪島市)

国道470号 輪島道路[能越自動車道]事業の推進

…資料15

輪島道路は、「能越自動車道」の一部であり、石川県輪島市三井町本江の(仮称)三井ICから同市三井町洲衛の能登空港ICに至る、高速ネットワークの形成と第三次医療施設へのアクセス性向上を目的とした延長4.7kmの事業です。

平成26年度は、道路設計、用地買収及び改良工事を推進します。(輪島市)

国道470号 七尾氷見道路[能越自動車道]事業の全線開通

…資料16

七尾氷見道路は、「能越自動車道」の一部であり、石川県七尾市八幡((仮称)七尾IC)から富山県境間の延長約13.6kmで事業を推進しています。

平成 26 年度は、(仮称)七尾^{ななお}IC ~ 七尾城山^{ななおじょうやま}IC 間(延長 3.2km)及び七尾大泊^{ななおおとまり}IC ~ 富山県境間(延長 1.1km)の改良、橋梁工事及び舗装工事等を完成させ、年度内の開通を予定しています。(七尾市)

国道 159 号 博労町^{ばくろまち} ~ 武蔵^{むさし}交差点改良の新規事業化【交通安全】 …資料 17

当該箇所は、金沢市^{かなざわ}の中心市街地に位置し、交差点部の線形不良や右折レーンがないことによる、滞留車両への追突事故が多発しています。また、周辺小学校の通学路に指定されていますが、歩道幅員が狭い区間があるため、自転車・歩行者の安全が確保されていない状況です。このため、交差点改良、歩道拡幅及び電線共同溝の整備により、追突事故の防止や安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

平成 26 年度は、新規事業化を行い設計協議及び道路設計を実施します。(金沢市)

金沢河川国道事務所管内 老朽化対策、事前防災、減災対策の推進 …資料 18

橋梁・トンネル等の道路構造物について、適切に点検・修繕等を実施するメンテナンスサイクルにより、道路の老朽化対策を推進します。

また、大規模災害時の救急救命活動や復旧支援活動を支えるため、緊急輸送道路の強化等の事前防災・減災対策を推進します。

平成 26 年度は、管内における橋梁やトンネルの老朽化対策等を実施します。

てどりがわ 手取川水系手取川 河口部河道掘削の推進 みなと (湊地区) いしかわ はくさん 石川県白山市

事業の概要

てどりがわ 手取川は流域の9割を山地が占め、水源から河口までの平均勾配が約27分の1という我が国有数の急流河川です。このため、洪水時の非常に大きいエネルギーによりこれまでも幾度となく堤防が決壊し、大きな被害をもたらしてきました。また、河口付近では流下能力が不足しているため、洪水を安全に流せない状況です。

このため、てどりがわ はくさん みなと 手取川河口部の白山市湊地区において河道掘削を推進しています。なお、掘削土砂は急流河川対策の盛土として有効活用します。

整備効果

流下能力の向上により、洪水が安全に流下します。

平成26年度の事業内容

みなと 白山市湊地区において、河道掘削を推進します。



てどりがわ
手取川水系手取川 急流河川対策の推進
 しもしみず いしかわ のみ なかじま のみ かわきた
(下清水地区) 石川県能美市、(中島地区) 能美郡川北町

事業の概要

手取川は流域の9割を山地が占め、水源から河口までの平均勾配が約27分の1という我が国固有数の急流河川です。このため、洪水時の非常に大きいエネルギーによりこれまでも幾度となく堤防が決壊し、大きな被害をもたらしてきました。

このため、急流河川の洪水エネルギーに対して河川堤防の安全性を確保するため、断面拡幅による堤防強化及び護岸整備を推進しています。

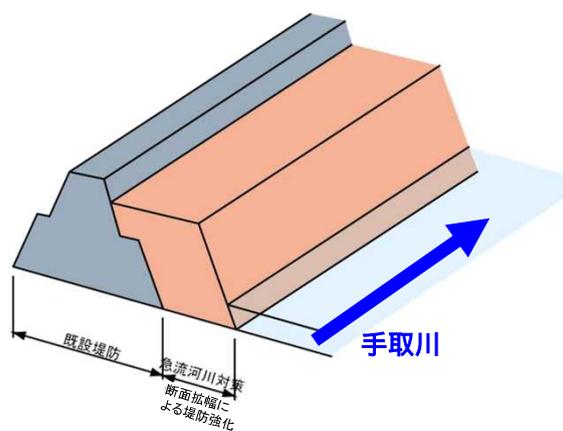
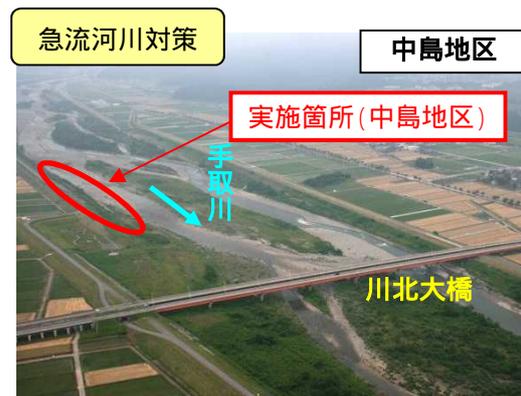
整備効果

堤防の決壊を防ぎ、氾濫による被害発生を回避します。

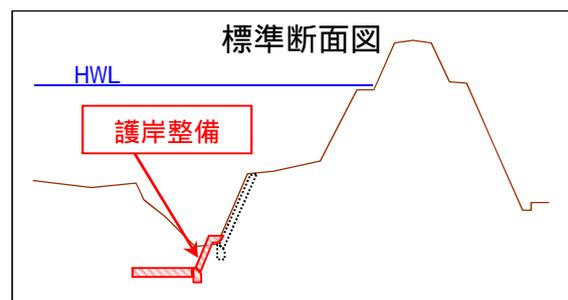
平成26年度の事業内容

能美市下清水地区において、堤防強化(断面拡幅)を推進します。

川北町中島地区において、護岸整備を推進します。



【断面拡幅による堤防強化のイメージ】



かけはしがわ
梯川水系梯川 河川整備の推進（1）
こまつ いしかわ こまつ
（小松地区） 石川県小松市

事業の概要

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、氾濫域に人口、資産等が集中する一方、流下能力が大きく不足しているため、はん濫による被害は甚大となることが懸念されます。

このため、治水安全度の向上を目的に、流下能力が不足している下流から順次、引堤による堤防整備等を推進しています。これにより、平成25年7月の前線豪雨による出水では、堤防からの越水・決壊を未然に防ぐ効果が発揮されました。

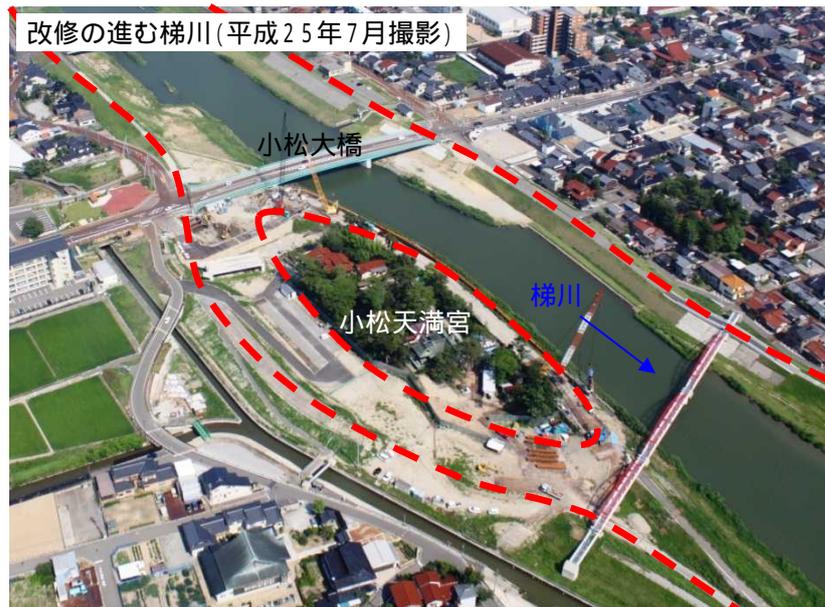
なお、小松地区の梯川沿川には、小松天満宮（国指定重要文化財）が存在し、地域のシンボルとなっていることから、現位置での保存を図られるよう分水路方式による河川整備を推進しています。

整備効果

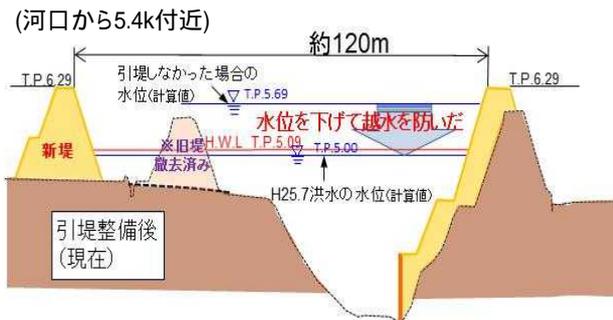
小松市中心市街地における治水安全度の向上を図ります。

平成26年度の事業内容

小松市小松地区の分水路整備を推進します。



平成25年7月29日前線豪雨による出水状況と効果



かけはしがわ
梯川水系梯川 河川整備の推進（2）
のみ しらえ いしかわ こまつ
（能美・白江地区） 石川県小松市

事業の概要

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、氾濫域に人口、資産等が集中する一方、流下能力が大きく不足しているため、はん濫による被害は甚大となることが懸念されます。

このため、治水安全度の向上を目的に、流下能力が不足している下流から順次、引堤による堤防整備等を推進しています。これにより、平成25年7月の前線豪雨による出水では、堤防からの越水・決壊を未然に防ぐ効果が発揮されました。

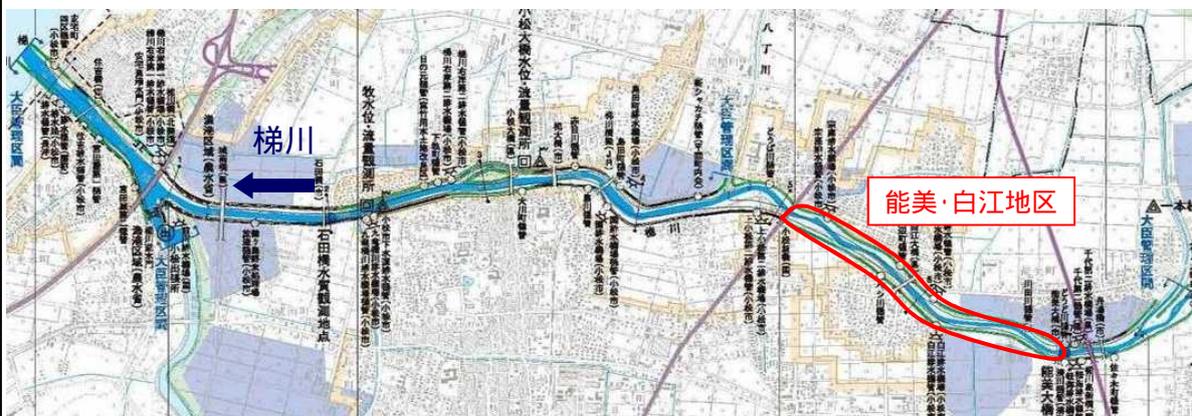
現在、白江大橋まで間の引堤が完了してありますが、引き続き上流への引堤を進めるものとして、能美・白江地区の整備を推進しています。

整備効果

小松市中心市街地における治水安全度の向上を図ります。

平成26年度の事業内容

のみ しらえ
能美・白江地区の引堤による堤防整備を推進します。



かけはしがわ
梯川水系梯川 河川整備の推進（3）
ながさき こまつ しらえ
（長崎、小松、白江地区） いしかわ こまつ
石川県小松市

事業の概要

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、氾濫域に人口、資産等が集中する一方、流下能力が大きく不足しているため、はん濫による被害は甚大となることが懸念されます。

このため、治水安全度の向上を目的に、流下能力が不足している下流から順次、引堤による堤防整備等を推進しています。これにより、平成25年7月の前線豪雨による出水では、堤防からの越水・決壊を未然に防ぐ効果が発揮されました。

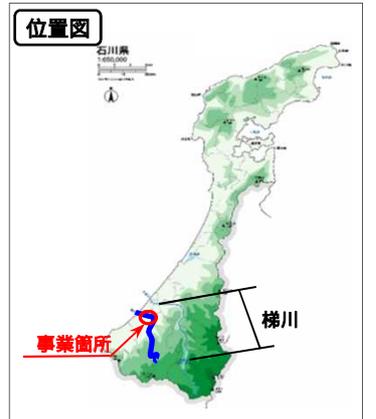
長崎地区、小松地区、白江地区では、低水路幅が十分確保されていないことから、洪水を安全に流下させるため、掘削により河積を拡大し、併せて護岸整備を推進します。

整備効果

小松市中心市街地における治水安全度の向上を図ります。

平成26年度の事業内容

ながさき こまつ しらえ
長崎地区、小松地区、白江地区において、低水路拡幅（護岸整備を含む）を推進します。



てどりがわ 柳谷中流砂防堰堤群整備の推進
 やなぎだに
 いしかわ はくさん
 石川県白山市

事業の概要

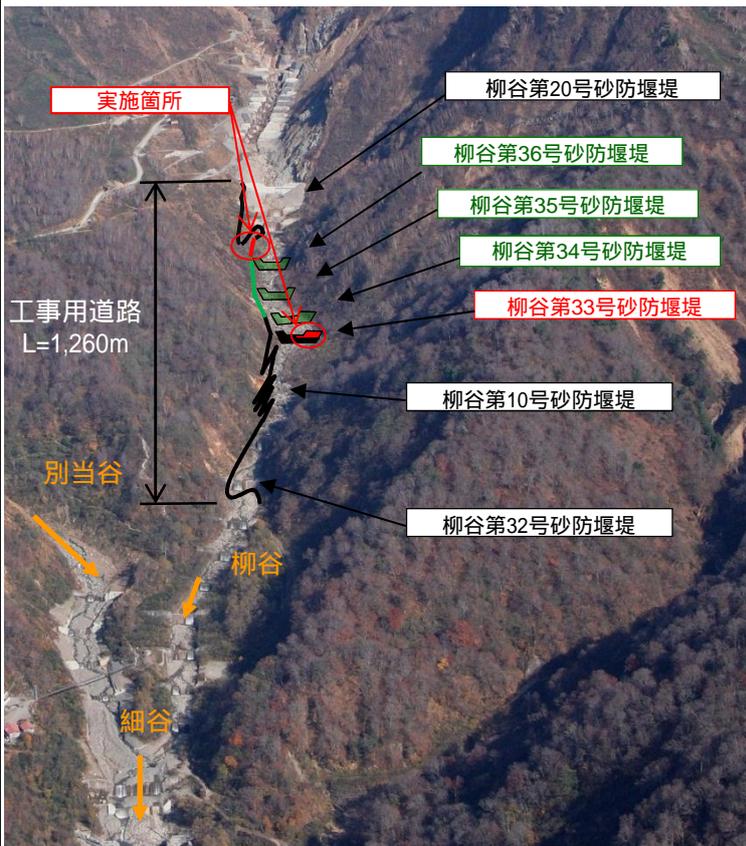
手取川水系牛首川上流の柳谷は、溪岸の崩壊・浸食が著しく、河床には過去の土石流などによる不安定土砂が堆積しており、既設砂防堰堤の一部に損傷・埋塞がみられます。一方、直下流の別当出合は年間5万人が訪れる白山観光及び登山等の拠点施設があり、溪岸の崩壊や浸食、土石流等の発生によりこれらの影響が懸念されることから、柳谷中流部において4基の砂防堰堤の整備を推進しています。

整備効果

堰堤の設置による土石流や不安定土砂の抑制により、別当出合の白山登山・観光の拠点施設及び白峰地区など下流の安全度向上を図ります。

平成26年度の事業内容

柳谷第33号砂防堰堤等の整備を促進します。



てとりがわ 手取川水系 じんのすけだに 甚之助谷地区地すべり対策の推進
いしかわ はくさん 石川県白山市

事業の概要

甚之助谷地すべりは、手取川源流付近における大規模な地すべりで、現在も年間10cmを超える移動を観測しています。昭和9年7月11日の手取川大水害では、別当谷で地すべり性の崩壊に伴い天然ダムが形成され、その決壊により下流の白峰村(現在、白山市白峰)等において死者・行方不明者112名という未曾有の被害をもたらしました。

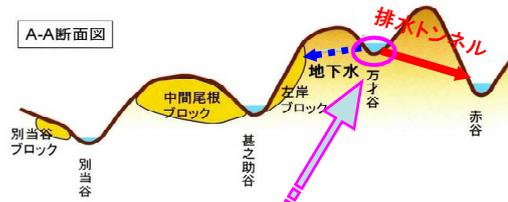
このため、土砂災害の防止を目的として、甚之助谷地すべりの移動を抑制する集水ボーリング、集水井、排水トンネルなどの地すべり対策を推進しています。

整備効果

大規模な地すべりによる大量の土砂流出を抑制することで、手取川流域における土砂災害に対する安全性の向上を図るとともに、年間5万人が来訪する白山へのアクセス機能を保全します。

平成26年度の事業内容

地すべりの原因となる地下水を排除するため、万才谷排水トンネルの整備を推進します。



万才谷河床にある亀裂から、流水が地下へ浸透し、左岸地すべりブロックの不安定化の要因となっています。

石川海岸 侵食・越波対策の推進

いしかわ いしかわ こまつ
石川県小松市

事業の概要

石川海岸小松工区は、海岸線の侵食等や堤防、護岸等の被災により、背後地へ影響の発生が懸念されています。

このため、侵食や越波による被害から背後地の小松市域を保全するとともに北陸自動車道等の機能維持を図るため、人工リーフ等による保全対策を推進しています。

整備効果

人工リーフ等の整備により、背後地の小松市域の保全及び北陸自動車道の機能維持を図ります。

平成26年度の事業内容

小松市小松工区において、人工リーフの整備を推進します。



河川管理施設等の老朽化対策の推進

金沢河川国道事務所管内

事業の概要
河川管理施設の点検を行い、施設の老朽化の進行等により機能が低下した排水機場、水門・樋管等のゲート、護岸等の更新・補修等を実施します。

整備効果
既存の施設について元々必要としていた機能が低下し、安全性の確保が難しい箇所について、老朽化対策により従前の機能を回復し、河川の安全性を確保します。

平成26年度予算の事業内容
洪水被害の軽減のため、老朽化等により機能が低下した河川管理施設の更新・補修等を実施します。更に、洪水を安全に流下させるため、樹木伐採等を実施します。

既存の機能が低下した河川管理施設の更新・補修等を実施

| | | |
|---|--|--|
|  扉体塗装の劣化 |  ポンプのインペラの摩耗 |  ガスタービン排気ダクトの劣化 |
| ①水門等の開閉装置の補修・更新 | ②排水機場のポンプ設備の修繕 | |

| | | |
|---|---|--|
|  洪水等により変形した護岸 |  沈下した根固ブロック |  損傷した管理用通路 |
| ③護岸等の修繕 | | |

洪水を安全に流下させるために樹木伐採等を実施

| | |
|---|---|
|  河道内に繁茂した樹木 |  施設周辺に堆積した流木等 |
|---|---|

河川管理施設の点検

| |
|---|
|  堤防点検により変状を確認 |
|---|

国道8号 小松バイパス事業 (小松市東山町～津波倉町)の推進 石川県能美市、小松市、加賀市

事業の概要

小松バイパスは、既に開通済の金沢バイパス、金沢西バイパス並びに、加賀産業開発道路（主要地方道金沢小松線）と接続することにより、主要幹線道路としての機能を十分発揮するとともに、小松加賀地方圏の更なる発展に大きく寄与する事を目的とした、能美市大長野町から加賀市箱宮町に至る延長約15.6kmの事業です。

整備効果

- ・交通混雑の緩和
- ・交通事故の減少
- ・金沢・加賀方面のアクセス向上

平成26年度の事業内容

平成26年度は、小松市東山町～津波倉町間（延長5.1km）の舗装工事を推進します。



車道舗装施工状況

位置図



国道8号 加賀拡幅事業 (加賀市加茂町～黒瀬町)の完成

石川県加賀市

事業の概要

加賀拡幅は、国道8号の加賀市内の交通混雑の緩和を目的とした、加賀市箱宮町から同市黒瀬町に至る延長約6.4kmの事業です。

整備効果

- ・交通混雑の緩和
- ・沿道の賑わい創出
- ・快適な歩行者、自転車空間の確保

平成26年度の事業内容

平成26年度は、加賀市加茂町～黒瀬町間(延長1.9km)の改良工事及び舗装工事を完成させ、年度内の4車線化を予定しています。

また、加賀市松山町～加茂町間の用地買収及び橋梁工事等を推進します。

位置図



車道舗装施工状況



国道159号 七尾バイパス事業 (七尾市古府町～下町)の完成 石川県七尾市

事業の概要

七尾バイパスは、国道159号の七尾市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、七尾市川原町から同市下町に至る延長約4.3kmの事業です。

- ### 整備効果
- ・ 交通混雑の緩和
 - ・ 交通事故の減少
 - ・ 能越自動車道七尾水見道路へのアクセス向上

平成26年度の事業内容

平成26年度は、七尾市古府町～下町間(延長2.7km)の改良工事及び舗装工事等を完成させ、年度内の開通を予定しています。
また、七尾市藤野町地区の改良工事を推進します。



路床安定処理施工状況



国道159号 羽咋道路事業の推進

石川県羽咋市・宝達志水町

事業の概要

羽咋道路は、国道159号の一部を形成し、現道部の交通事故の減少、交通混雑の緩和及びのと里山海道へのアクセス向上等を目的とした、羽咋市四柳町から羽咋郡宝達志水町二口に至る延長約6.7kmの事業です。

整備効果

- ・交通事故の減少
- ・交通混雑の緩和
- ・のと里山海道へのアクセス向上

平成26年度の事業内容

平成26年度は、道路設計及び用地買収を推進します。



位置図



かなざわとうぶ
国道159号 金沢東部環状道路事業
 かなざわ かみや ちまち ひがしながえまち
(金沢市神谷内町～東長江町)の推進
 いしかわ かなざわ
石川県金沢市

事業の概要

かなざわ とうぶ
 金沢東部環状道路は、地域高規格道路かなざわ 金沢外環状道路の一部を構成し、かなざわ 金沢都市圏内における交通混雑の緩和を図るとともに、北陸自動車道やのと里山海道とあわせて、広域的な道路ネットワークの形成を目的とした、かなざわ いままち すすみだい
 金沢市今町から同市鈴見台に至る延長約9.4kmの事業です。

整備効果

- かなざわ
 ・金沢都市圏内における交通混雑の緩和
- ・主要観光地へのアクセス向上
- ・第三次医療施設への救急搬送時間短縮

平成26年度の事業内容

かなざわ かみや ちまち ひがしながえまち
 平成26年度は、金沢市神谷内町～東長江町間(延長1.8km)の道路設計、橋梁工事及びトンネル工事等を推進します。



御所高架橋施工状況

位置図



のうえつ
[能越自動車道]

国道470号 輪島道路(期)・輪島道路事業の推進 石川県輪島市

事業の概要

輪島道路(期)及び輪島道路は、能越自動車道の一部を構成し、石川県輪島市杉平町の(仮称)輪島ICから同市三井町州衛の能登空港ICに至る、災害時における緊急輸送路及び速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次医療施設へのアクセス向上を目的とした延長約11.5kmの事業です。

整備効果

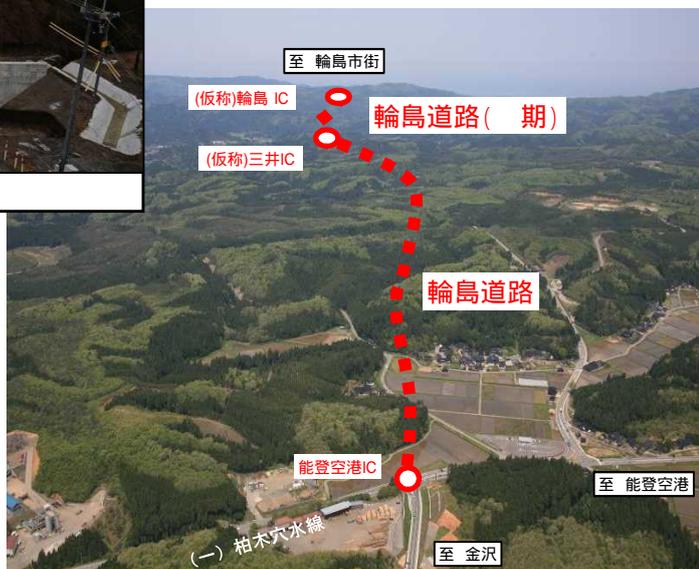
- ・ 災害に強い道路ネットワークの形成
- ・ 第三次医療施設へのアクセス向上

平成26年度の事業内容

平成25年度は、(仮称)輪島IC～(仮称)三井IC間で、用地着手に向け地元説明会を実施し、測量、道路設計及び地質調査を推進し、(仮称)三井IC～能登空港IC間で、道路設計、用地買収及び改良工事を推進します。



(仮称)三井IC付近の施工状況



のうえつ
[能越自動車道]

国道470号 七尾氷見道路事業 ((仮称)七尾IC ~ 七尾城山IC、七尾大泊IC ~ 灘浦IC) の完成 石川県七尾市

事業の概要

七尾氷見道路は、能越自動車道の一部を構成し、高規格幹線道路網の形成と重要港湾七尾港・国際拠点港湾伏木富山港へのアクセス強化、国道160号の事前通行規制区間の迂回を目的とした道路であり、石川県内では、七尾市八幡から富山県境間の延長約13.6kmで事業を推進しています。

整備効果

- ・ 高速交通ネットワークの形成による、能登地域と三大都市圏との交流の促進
- ・ 雨量による事前通行規制や災害、越波による交通規制が頻繁に行われる国道160号の代替機能確保
- ・ 七尾港・伏木富山港や新幹線駅等の主要施設へのアクセス向上

平成26年度の事業内容

平成26年度は、(仮称)七尾IC ~ 七尾城山IC間(延長3.2km)及び、七尾大泊IC ~ 灘浦IC間(延長7.1km)の改良工事、橋梁工事及び舗装工事等を完成させ、年度内の開通を予定しています。

位置図



工事が進む城山高架橋



平成26年度開通予定

- ・ (仮称)七尾IC ~ 七尾城山IC
延長3.2km(暫定2車線)
- ・ 七尾大泊IC ~ 灘浦IC
延長7.1km(暫定2車線)

国道159号交差点改良等 ばくろまち むさし (博労町～武蔵交差点改良)の新規事業化 いしかわ かなざわ 石川県金沢市

事業の概要

当該箇所は、かなざわ金沢市の中心市街地に位置し、交差点部の線形不良や右折レーンがないことによる、滞留車両への追突事故が多発しています。また、周辺小学校の通学路に指定されていますが、歩道幅員が狭い区間があるため、自転車・歩行者の安全が確保されていない状況です。

本事業は、交差点改良による追突事故の防止、併せて歩道拡幅及び電線共同溝の整備を行うものです。

整備効果

- ・ 追突事故の防止
- ・ 安全・安心な歩行空間の確保

平成26年度の事業内容

平成26年度新規事業化を行い、設計協議及び道路設計を推進します。

【平面図】



【位置図】



道路の老朽化対策、事前防災・減災対策の推進

金沢河川国道事務所管内

事業の概要

道路の老朽化対策

橋梁・トンネル等の道路構造物について、適切に点検・修繕等を実施するメンテナンスサイクルにより、道路の老朽化対策を推進します。

道路の事前防災・減災対策

大規模災害時の救急救命活動や復旧支援活動を支えるため、緊急輸送道路の強化等の事前防災・減災対策を推進します。

平成26年度の事業内容

道路の老朽化対策の推進

< 橋梁の定期点検 >



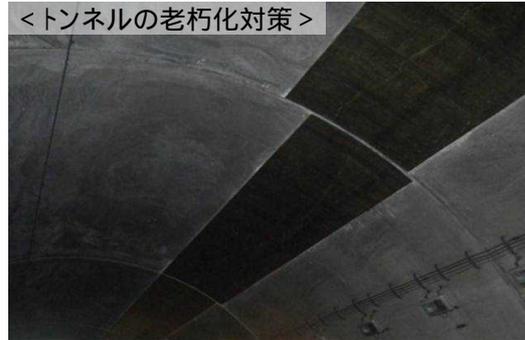
< 橋梁の老朽化対策 >



< トンネルの定期点検 >



< トンネルの老朽化対策 >



道路の事前防災・減災対策

< 橋梁耐震補強対策 >



< のり面对策 >

